

総務経済委員会

職員給与7500万円(年間)削減

議案3件について慎重審査の結果、全議案とも原案のとおり可決されました。

◆議案第97号 狭山市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

Q 今回の改正は、一般職の職員の給与のうち、調整手当の支給割合を1%引き下げる改正とのことだが、今回の引き下げにより、どのくらいの人件費が削減されるのか。

A 年間で約7500万円の削減を見込んでいます。

Q 地方分権の時代にあつて、給与の中身、構造を抜本的に検討し、本来支給すべきものとして、そうでないものとのすみ分けをきちっとしてもらいたい。過日認定された平成15年度決算における決算特別委員会の要望指摘事項においても、調整手当の見直しについて指摘されているが、現時点での考えは。

A 調整手当の支給割合については、近隣の市町村においても10%という状況にあるが、国においては、平成16年度の人事院勧告において、この調整手当制度の見直し方針が示されており、また、県から5%まで引き下げるべきとの指導もあり、各市の状況も同様の引き下げを進めていることから、5%を当面の引き下げ目標として進めていきたい。

◆議案第101号 平成16年度狭山市一般会計補正

予算(第3号)

Q 歳入について地方譲与税のうち所得譲与税が増額されたが、この算定根拠は。

A 三位一体改革により、国は4290億円を所得税から譲与税への交付金化を行い、そのうち2分の1を県に、2分の1を市町村にそれぞれ分配することとし、平成12年度の国勢調査人口を基に、各市町村の国勢調査人口の割合に応じ配分され、狭山市の1人当たりの交付金額は、約1674円であった。

また、付託議案の審査のほか、三市(狭山、所沢、入間)消防の統合について、所管事務調査を行いました。

建設委員会

水洗トイレへの改造費補助金予算を増額

議案7件について慎重審査の結果、全議案とも原案のとおり可決されました。

◆議案第101号 平成16年度狭山市一般会計補正予算(第3号)

Q 新都市機能ゾーン調査等委託料の内容は。区域内に建設を予定している区画道路の一部について、排水施設の実施設設計を行うものである。

◆議案第103号 平成16年度狭山市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

Q 私道排水設備整備事業費補助金及び水洗化改造費補助金について、今年度の予定件数と実績件数は。

A 私道排水設備整備事業費補助金は、当初予算に13カ所を延長600メートルを見込み、3120万円を計上したが、11月末現在で既に21カ所、延長合計約800メートルの実績となり、更に、あと3カ所を約90メートルほどの見込みがある。

水洗化改造費補助金の増額については、平成16年度予算に226件分で589万4000円を計上したが、10月末現在で、一般家庭の浄化槽からの切り替えは125件の実績となっている。件数は昨年と大差がないが、補助額の高い市民税非課税世帯が増加しており、補助金額が予定額を上回っているために、今後予定される



文教厚生委員会

乳幼児医療費の一部負担金

なくなります

議案5件について慎重審査の結果、全議案とも原案のとおり可決されました。

◆議案第98号「狭山市乳幼児医療費支給条例の一部を改正する条例」

Q 今回の改正は、4歳から小学校就学前までの幼児を対象に、医療費の一部負担金を廃止するものだが、全体の費用額はどの程度になるのか。



A 今年度の当初予算は1億2982万円だが、今回の改正により、1億5770万円程度となる見込みである。

Q 乳幼児医療費の窓口払いをなくすことはできないか。

A 医療費支給の充実を図ることが先決と考え、一部負担金を廃止することにした。窓口払いの廃止も検討したが、各保険者が負担すべき高額療養費等を市が肩代わりすることになるなど、財政的に難しい。

◆議案第101号 平成16年度狭山市一般会計補正予算(第3号)

Q 交通安全施設の工事場所は。

A 笹井地区において、通学路などの安全対策で、ポストコーンの設置やすべり止め舗装工事などを予定している。

Q 御狩場学童保育室(仮称)の今後の計画は。
A 埼玉県の財政状況から補助金は出なくなつたが、財源振替により御狩場学童保育室(仮称)の設置は、計画どおり進めていく。

ものも含め増額の補正を願うものである。
Q 今回の補正増により、基金の総額はどのくらいになるのか。

A 平成16年度末の下水道整備事業基金の残高見込みは4億3219万円であったが、この度の補正分を加えると、4億8339万3000円になるものと見込んでいます。

なお、審査に先立って、市道の路線の認定箇所視察を行いました。

